

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 もみの木保育園 長峰

種 別 ☒ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒206-0821

東京都 稲城市 長峰 2 丁目 10 番地

E-mail nagamine@mominoki.ed.jp

Website

児童生徒数 男子 69 名 女子 60 名 合計 129 名

児童・生徒の年齢 0 歳～ 6 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか (国際交流)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 「カンボジアの子ども達の現状を知り、交流を行う」

(保育士の一人がカンボジアで働く知人を訪れた事をきっかけにカンボジアの現状について考える機会をつくる。)

カンボジアの孤児院や小学校を訪れた際の映像を通し、現地の子ども達の現状を伝える。



現地の子ども達は将来より良い仕事につけるよう、子どもの頃から多言語を学ぶことを知った。そして、保育士の知り合いが働く、現地の日本語の語学学校に絵本を贈ることにする。カンボジアの現状に共感した子どもからは「不要な絵本」ではなく、「自分の宝物の絵本をプレゼントしてほしい」と絵本を寄付してくれる様子も見られ、最終的に約 200 冊の絵本を贈ることができた。

後日、スカイプを通し現地の日本語学校の生徒と交流を行った。今後も交流を継続する予定。



2 「世界の現状を知り、自分に何が出来るかを考える」

カンボジアに絵本を送った後、子ども達からは「もっと違う国の事について知りたい」という声が聞かれるようになった。

夏には、ワールドビジョンの方が世界で起こっている子ども達の現状のお話をして頂いた後、年長組中心に「世界の困っているお友達の為に自分たちにできることは何か」を話合ってもらった。



その際、子ども達主体という観点から子ども達自身で考え、行動する事が出来るよう保育士は見守った。

子ども達からは「給食をいっぱい食べて世界の困っている人を助けに行く」「困っている人に日本に来てもらって色々なことを教えてあげる」「お父さんの会社で働かせてもらってお金をあげる」などの意見が出た。最終的には、「子ども会社を作って世界の困っているお友達を助ける」という結果にまとまった。



園の夏祭りで年長組のお店を出店し、自分達が大切にしていた物をお客さんに選んでもらい寄付を集めた。

ESD の観点から子ども達に物の大切さを認識してほしかった為、不要な物を集めたバザーではなく、自分が大切にしていた物、次の人にとっても、宝物になりうる可能性のある物の寄付を募った。



結果、多くの方に関心を寄せて頂き、約2万円の寄付が集まった。後日子ども達自身がワールドビジョンジャパンへの振り込みを行った。

3 「世界の文化、環境への取り組みについて知る」

1) ニュージーランドの子どもの生活を知る

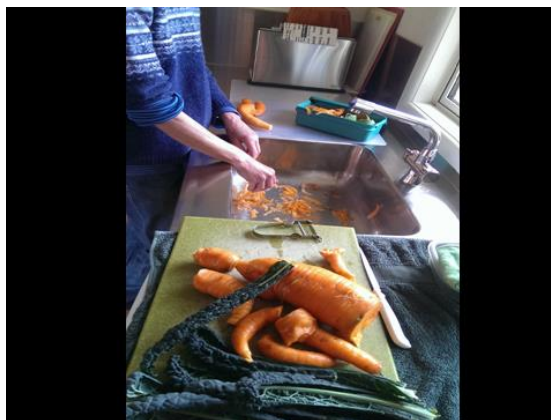
保育士の知り合いでニュージーランドの小学校の先生が来日したことをきっかけに、ニュージーランドの生活、特に環境への取り組みについて話をしてもらう。

特に年長組の子ども達にとっては、小学校生活への期待もあり、外国の小学校での様子に興味津々な様だった。



2) ニュージーランドの環境への取り組みを知る

ニュージーランドでは日常生活で環境への取り組みを行っていることを説明して頂く。



子ども達と話し合い、ニュージーランドの環境への取り組みの中でも、保育園で実践可能なコンポストを導入することにした。給食で出た野菜や果物の皮を子ども達自身でコンポストに入れ、様子を観察している。



4 「日本文化について知る」

ひな祭り集会では、ひな祭りについての他に、和楽器（琴や笛）の演奏したり、日本舞踊を踊ったり、着物について話をしたりし、日本文化に触れる機会を設けた。



5 「身近な外国の方の文化を知る」

園所属の英語講師にアメリカでの子どもの頃の生活について教えて頂く。季節、気候の違いや幼稚園と小学校の授業の様子、給食や登下校についても教えて頂く。日本との違いに驚きながらも日本の学校との違いに興味を示していた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）